

しょうがくせい
小学生におすすめするブックリスト

このほんだいすき

だい はん
第2版



読めば
愉快な
宇都宮
UT SUNOMIYA

中央・東・南・上河内・河内

宇都宮市立図書館

しょうがくせい
小学生におすすめするブックリスト

このほんだいすき

だい はん
第2版

もくじ

はじめに.....	1
1 年生.....	2
2 年生.....	7
3 年生.....	12
4 年生.....	17
5 年生.....	22
6 年生.....	27
がくねんべついちらん 学年別一覧.....	32
しょめいさくいん 書名索引.....	35

は じ め に

しょうがくせい 小学生のきみに、よ 読んでほしいほん、たの 楽しいほんを、
よ 選りすぐってしょうかいします。

どうかきみが、なか 仲のいいとも 友だちをみつけるみたいに、
き お気に入りの1 さつ 冊にであ 会えますように。



ブックリストの見方

★小学1年生から6年生まで、学年別に20冊ずつしょうかいしていますが、おすすめの学年はめやすです。気になった本があったら、学年にこだわらず読んでみてください。

★読物だけでなく、どうぶつ 動物や きょうりゅう 恐竜・さかな 魚などちしき 知識の本、しりとり、だじゃれなどことば 言葉の本もえらびました。

★学年ごとに、えほん 絵本（知識・ものがたり 物語・言葉）⇒知識の本⇒読物のじゅん 順に並べました。

★図書館で探せるように、しょうかいぶん 紹介文の最後に本のせ 背うベルのきごう 記号（ぶんるいばんごう 分類番号/ちよしゃ 著者記号）が書いてあります。

※分類番号の意味

● E01=知識の絵本 ● E02=がいく 外国の絵本 ● E03=にほん 日本絵本 ● E04=言葉・あそび 遊びの絵本
911=詩の本 913=日本の読物 933=外国の読物 その他の数字=知識の本

★5・6年生におすすめする本の中には「うつのみやこどもしょうじゅしょうさくひん 賞受賞作品」が入っています。「うつのみやこども賞」とは、うつのみやしな い 宇都宮市内の小学5・6年生からぼしゅう 募集したせんていいいいん 選定委員が、その年のとし 友だちともだち 1をおく 贈る賞です。



こいぬがうまれるよ

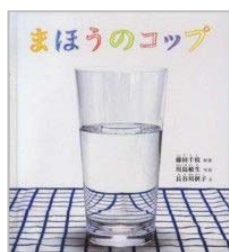
ジョアンナ・コール／文 ジェローム・ウェクスラー／写真
つぼいいくみ／訳 福音館書店



犬がうまれてから大きくなるまでのようすを、しゃしんでしょうかいしたえほんです。おかあさん犬のおっぱいをもらって、だんだんいろんなことができるようになって、大きくなってゆくだね。
(E01/コ)

まほうのコップ

藤田千枝／原案 川島敏生／写真 長谷川摂子／文
福音館書店



水を入れたコップのむこうにいちごをおくと？たねもしかけもないのに、いちごがぐんにやりつぶれていく。いろんなコップに水をいれただけで まほうのコップができあがり！おうちのコップでためしてみてね。
(E01/ハ)

みつけたよ！だんごむし しぜんにタッチ！

ひさかたチャイルド



みんなだんごむしってしてる？どうしてまるくなるのかな？どんなものをたべているのかな？どんなばしょにすんでいるのかな？だんごむしとなかよくなりたい人におすすめの絵本です。この本をよんだら、だんごむしはかせになれるかも？
(E01/ヒ)

かじってみたいな、お月さま

フランク・アッシュ／えとぶん 山口文生／やく 評論社



お月さまってどんなあじがするのかな？おいしいかな？クマくんはお月さまをかじってみたくなくて、ロケットをつくることにしました。さむいきせつになっても、クマくんはねむらずにつくりつづけました。
(E02/ア)

わゴムはどのくらいのびるかしら？

マイク・サーラー／ぶん ジェリー・ジョイナー／え
岸田衿子／やく ほるぷ出版



ある日、ぼうやは、わゴムがどのくらいのびるか、たしかめてみることにしました。わゴムのはしをベッドのわくにひっかけて、へやの中から外へ。わゴムはどこまでもどこまでものびて…。(E02/サ)

ロバのロバちゃん

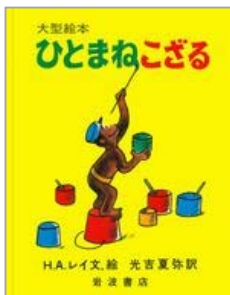
ロジャー・デュボアザン／ぶん・え
くりやがわけいこ／やく 偕成社



ロバちゃんはかわいいロバです。ある日、おがわで水をのんでいるとき、水にうつるすがたをみて「ぼくは耳がながくてバカみたい」と、かなしくなっていました。そこでいろいろなどうぶつにそうだんします。(E02/テ)

ひとまねこざる

H. A. レイ／文・絵 光吉夏弥／訳 岩波書店



こざるのジョージはとてもしりたがりやです。ある日、どうぶつえんからぬけだしました。町でいろいろなしごとをやらせてもらいますが、うまくいくでしょうか？(E02/レ)

がたごと がたごと

内田麟太郎／文 西村繁男／絵 童心社



れっしゃにおきゃくがのります。がたごとがたごと、のをこえ山をこえれっしゃがはしります。おくやまえきにとうちやくしました。あれ？ のったおきゃくとちがうへんな人たちがおりてきましたよ。(E03/ウ)

こぶじいさま 日本の昔話

松居直／再話 赤羽末吉／画 福音館書店



山へ木をきりにいったこぶじいさまは、日がくれて家にかえれなくなってしまいました。そこで山のかみさまのおどうにとまることにしましたが、よなかになると、やまおくからたくさんのおにがやってきて、ふしぎなうたをうたいながらおどりはじめて…。

(E03/コ)

ろくべえまってるよ

灰谷健次郎／作 長新太／絵 文研出版

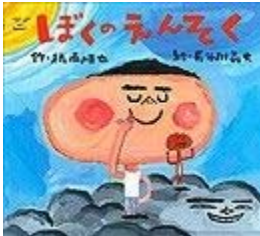


あなからなきごえがきこえてきます。犬のろくべえがふかいあなにおっこちてしまったのです。まわりには、1年生の子どもだけ。みんなはろくべえをたすけることができるのでしょうか？

(E03/ハ)

ぼくのえんそく

穂高順也／作 長谷川義史／絵 岩崎書店

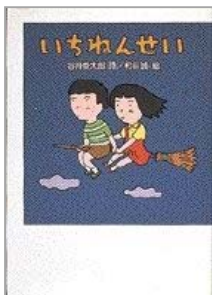


かぜをひいてねつだして、えんそくにいけない…そんなのって、ぜったいいやだ。どうしてもえんそくにいきたい。そんなぼくの「きもち」が、からだからにゅっとぬけだしました。

(E03/ホ)

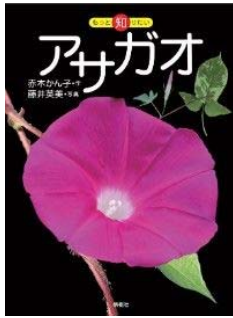
いちねんせい

谷川俊太郎／詩 和田誠／絵 小学館



これは「し」の本です。「し」というのは、きもちをみじかいことばでかいたものです。先生やともだちにたいするきもち、いろいろなきもち。ことばにすると、こんなふうになるのですね。

(E03/タ)



もっと知りたいアサガオ

赤木かん子／作 藤井英美／写真 新樹社

なつになると大きくてきれいな花をさかせるあさがお。どんなふうにもがでて、花がさき、たねができるのでしょうか？あさがおのせいちょうがよくわかるしゃしんえほんです。
(479/ア)



ふらいぱんじいさん

神沢利子／作 堀内誠一／絵 あかね書房

めだまやきをやくのがだいすきな、ふらいぱんじいさん。ある日、おくさんがあたらしいふらいぱんをかってきました。ふらいぱんじいさんは、もうたまごをやかせてもらえず、なくなるとびに出ました。
(913/カン)



こぎつね いちねんせい

斉藤洋／作 にきまゆ／絵 あかね書房

にんげんの子どもたちが行っているしょうがっこうへいきたくなった こぎつねは、にんげんにばけてがっこうへ！がっこうってどんなところ？こぎつねといっしょに、ときどきわくわくのがっこうせいかつをちょっとのぞいてみませんか？
(913/サイ)



みどりいろのたね

たかどのほうこ／作 太田大八／絵 福音館書店

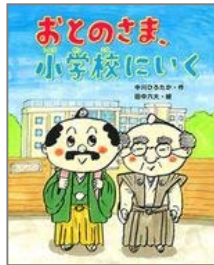
なまけもののまあちゃんは、たねといっしょに、メロンあじのあめだまも、うっかりはたけにうめました。水をもらえないたねたちは、あめだまがじぶんたちとちょっとちがうことに 気がつきます。
(913/タカ)



どれみふぁけろけろ

東君平／作・絵 あかね書房

おんがくや、およぎのにがてなたっくんが、「ぼくもかえるになりたいなあ」とつぶやくと、かえるの学校のせいとになっていました。かえるの先生はうたやおよぎをおしえてくれます。
(913/ヒガ)



おとのさま、小学校に行く

中川ひろたか／作 田中六大／絵 佼成出版社

おとのさまがすんでいるおしろのまえを、ランドセルをしょった小学生があるいていきます。それをみたおとのさまは、きょうみしんしん。校長先生におねがいして1日だけ学校にいけることになりました。さてさてどんな1日になることやら…。
(913/ナカ)



あおい目のこねこ

エゴン・マチーセン／さく・え せたていじ／やく
福音館書店

あおい目のこねこが、ねずみのくにをさがしにいきました。うまくいかないことがあっても、「なーに、なんでもないさ」とこねこはたびをつづけます。ねずみのくにはみつかるでしょうか？
(933/マチ)



こぐまのくまくん

E. H. ミナリック／ぶん モーリス・センダック／え
松岡享子／やく 福音館書店

ゆきがふっているさむい日に、なにかきるものをおねだりするくまくん、おたんじょうびにスープをつくるくまくんなど、かわいいくまくんのおはなしが4つはっています。
(933/ミナ)



アリからみると

桑原隆一／文 栗林慧／写真 福音館書店

外はいい天気。さあ、アリになって、おさんぽにしゅっぱーつ！さいしょに会ったのは…足！？ あっ、トノサマバッタだった。つぎはだれに会えるかな？アリからみると、こんなふうに見えるんだね。

(E01/ク)



ぼくのまちをつくろう！

スギヤマカナヨ／作・絵 理論社

まっ白な紙にぼくのまちをつくろう！まずはぼくの家から。ともだちの家。それからたんけんできる森。パン屋さん、ケーキ屋さん、レストランにほんやさん、としょかん！さて、きみだったら、どんなまちをつくるかな？

(E01/ス)

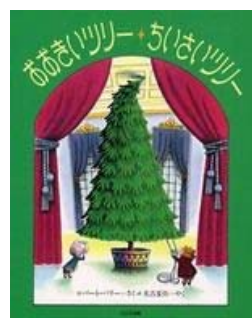


くったのんだわらった ポーランド民話

内田莉莎子／再話 佐々木マキ／画 福音館書店

まきばの草の中に、ひばりのふうふがたまごを生みましました。ところが、すのすぐそばの地めんを、モグラがほりはじめたので、すはぐらぐらゆれだしました。こまったひばりは、たすけをもとめて、オオカミのところへ行きました。

(E02/ク)



おおきいツリー ちいさいツリー

ロバート・バリー／さく 光吉夏弥／やく 大日本図書

もうすぐクリスマス。ウィロビーさんのおやしきにツリーがとどきました。でも、ツリーを立ててみると、てんじょうにつかえてしまいます。ツリーの先は切られ、その切られた先は、つぎつぎにいろいろな家のツリーになって…。

(E02/バ)

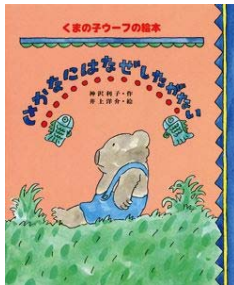


ふたりはともだち

アーノルド・ローベル／作 三木卓／訳 文化出版局

春がやってきました。かえるくんはおおいそぎで走ってがまくんの家をたずねました。でも、がまくんはおきようとしません。そこでかえるくんは…。春から夏にかけてのがまくんとかえるくんの楽しい5つのおはなしが入っています。

(E02/ロ)

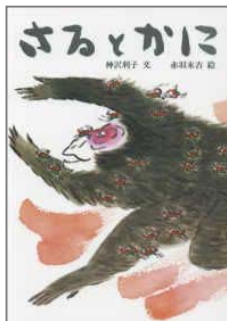


さかなにはなぜしかなかった

神沢利子／作 井上洋介／絵 ポプラ社

ぼくがぼくであるって、どんなこと？ ウーフは木になってみたいし、みつばちにもなってみたいし、魚にもなってみたい。でも魚はまぶたもなければ、したもあります。どうしてかな？

(E03/カ)



さるとかに 日本の昔話

神沢利子／文 赤羽末吉／絵 B.L.出版

古くからある日本のむかしばなしです。カニはさるにだまされ、つぶされてしまいました。子ガニたちは、きびだんごを作り、なかまをあつめて、おかあさんのかたきをうとうとします。

(E03/サ)



歯がぬけた

中川ひろたか／作 大島妙子／絵 PHP研究所

まえからぐらぐらしていた歯がごはんの時にぬけちゃった！ぬけてもぜんぜんいたくない。歯がぬけたところは、おとなの歯がはえてくるんだって。ぬけた歯はどうするといいのかな？歯がぬけはじめているみんなにおすすめです。

(E03/ナ)

おっきょちゃんとかっぱ

長谷川摂子／文 降矢奈々／絵 福音館書店



おっきょちゃんがひとりで川であそんでいると、かっぱがあらわれて、「おまつりのおきゃくになってくれ」と言いました。おっきょちゃんはきゅうりのおみやげを持って、川の中のかっぱの国へ行くことに…。(E03/ハ)

しりとりしましょ！ たべものあいうえお

さいとうしのぶ／作 リーブル



たべものがいっぱい。あいうえおのじゅんばんで、しりとりになっています。見ているとおなかがすいてきそう。知らない食べものもあるかな？ 「ん」がつくことばを見はるばん犬もときどき出てきます。(E04/サ)

どうぶつえんガイド

あべ弘士／さく・え 福音館書店



どうぶつえんで、どうぶつをじゅんばんに見て回っているような気分になる本です。ゾウのはなやカンガルーのふくろなど、どうぶつのひみつがたくさん出ています。ぜんぶおぼえたら「どうぶつはかせ」になれるよ。(480/ア)

おさるのまいにち

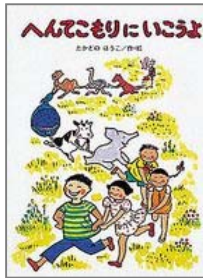
いとうひろし／作・絵 講談社



おさるの毎日って、なんだか楽しそう。1年に一どか二ど、うみがめのおじいさんが来て、たびのはなしをしてくれます。おさるたちといっしょに、きいてみましょう。(913/イト)

へんてこもりにいこうよ

たかどのほうこ／作・絵 偕成社



こんなへんてこな森があったら、みんなもあそびに行きたいかな？ 森の中で、どうぶつのしりとりをしたら、ほんとうにそのどうぶつが出てきて、言ったじゅんばんにならんでいくんです。

(913/タカ)

モンスター家のモン太くん

モンスタータウンへようこそ 土屋富士夫／作・絵 徳間書店



モン太くんはモンスタータウンにすんでいる男の子。お母さんはまじよで、お父さんはフランケンシュタイン。なのにどうしてぼくだけふつうのにんげんなの？ モンスターとにんげんがなかよくくらしている、モンスタータウンのたのしいおはなしです。

(913/ツチ)

はじめてのキャンプ

林明子／さく・え 福音館書店



なほちゃんはちっちゃい女の子。大きい子たちとキャンプに行けることになりました。おもいにもつをもったり、まきあつめを手つだったり、やらなければならないことがたくさんあります。

(913/ハヤ)

なぞなぞのすきな女の子

松岡亨子／さく 大社玲子／え 学習研究社



なぞなぞの好きな女の子と、昼ごはんをさがしていたオオカミが、森の中でばったり会いました。さあ、女の子とオオカミのなぞなぞがっせんです。どんななぞなぞが出てくるのやら。

(913/マツ)



おひさまのたんぽぽスプレー

茂市久美子／作 よしざわけいこ／絵 講談社

さとしはうんどう会が大きい。だってかけっこがいつも
ビリだから。そんなさとしに「おひさま」のうさぎがすす
めてくれたのは、はしるのがすきになる「たんぽぽスプレー」
でした。うんどうかいや、はしるのがにがてな子におすすめ
のものがたり。
(913/モイ)



なんでもふたつさん

M. S. クラッチ／ぶん クルト・ビーゼ／え
光吉夏弥／やく 大日本図書

なんでもふたつずつそろえるのがすきな「なんでもふた
つ」さん。かうものも、きるものも、しごとふたつずつ！
でもそんな「なんでもふたつ」さんにはなやみがふたつあっ
て…。
(933/クラ)



おすのつぽにすんでいたおばあさん

ルーマー・ゴッデン／文 中川千尋／訳・絵 徳間書店

おすのつぽにすんでいた、びんぼうなおばあさんは、魚を
いっぴきたすけます。それは魚の王さまでした。魚は、おれ
いにおばあさんののぞみをすべてかなえてあげると言うの
でした。
(933/ゴツ)



きえた犬のえ ぼくはめいたんてい 1

マージョリー・W・シャーマット／文
マーク・シマント／え 光吉夏弥／やく 大日本図書

でんわのベルがなると、「だいじけんがおきた、というで
んわだったらいのに」と、名たんていのネートは思ってい
ました。でも、でんわのぬしは、なかよしのアニーで、「絵
をさがしてほしい」と言うのでした。
(933/シャ)



王さまライオンのケーキ

はんぶんのはんぶん ばいのばいのおはなし

マッシュ・マケリゴット／作・絵 野口絵美／訳 徳間書店



王さまライオンのしょくじ会にまねかれたアリは、しつれいがあるとはいけないと、ときどきしていました。ところがほかの動物たちはとっても自由で…。半分の半分、倍の倍がよくわかる、算数が楽しくなる絵本です。(E01/マ)

きゅうきゅうばこ 新版

やまだまこと／ぶん やぎゅうげんいちろう／え
福音館書店



けがをしちゃったらどうすればいいの？そんなときはこの本におまかせ！ やけど、すりきず、たんこぶ、などなど。むずかしいところはおうちの人といっしょに読んでみてね。けがのてあての方法が勉強できちゃいます。(E01/ヤ)

王さまと九人のきょうだい 中国の民話

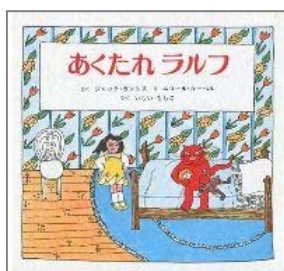
君島久子／訳 赤羽末吉／絵 岩波書店



ちからもち・くいしんぼう・はらいっぱい・ぶってくれ・ながすね・さむがりや・あつがりや・切ってくれ・みずくぐり。これが9人兄弟の名前です。兄弟は力を合わせて、ひきょうな王さまをこらしめます。(E02/オ)

あくたれラルフ

ジャック・ガントス／さく ニコール・ルーベル／え
石井桃子／やく 童話館出版



悪いことばかりしているネコのラルフ。でも、かい主のセイラはラルフがすきでした。ところがあるばん、あまりにあくたれがひどいので、セイラはラルフをおきざりにして、家に帰ってしまいました。(E02/ガ)

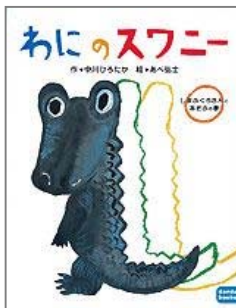


ともだち

谷川俊太郎／文 和田誠／絵 玉川大学出版部

友だちについて考えたことがありますか？ あなたにとって友だちってどんな人？ すぐ近くにいる人だけが友だち？ 遠くに住んでいても、言葉が通じなくても、まだ会ったことがなくても、きっと友だちになれるよね。

(E03/タ)



ワニのスワニー 1 しまぶくろさんとあそぶの巻

中川ひろたか／作 あべ弘士／絵 講談社

ワニの「スワニー」と、しまぶくろうの「しまぶくろ」さんは、友だちです。しまぶくろさんはとしをとっていますが、とても子どもっぽいのです。そんなしまぶくろさんといっしょに遊ぶのはとてもゆかい。(E03/タ)



きつね森の山男

馬場のぼる／著 こぐま社

だいこんづくりの名人で、かい力の持ちぬしの山男がいました。ある時、ねぐらをさがしていると、キツネとおしろのとのさまとのせんそうにまきこまれ、キツネ軍に入れられてしまいます。(E03/バ)



しゅわしゅわ村のどうぶつたち 手話ではなそう

くせさなえ／作・絵 偕成社

ここはしゅわしゅわ村。村の動物たちとみんなで手話をやってみよう！

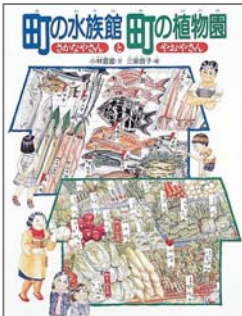
手話は手や体を使う言葉です。絵を見て楽しみながら覚えられます。指文字も紹介されています。(E04/ク)



ホネホネたんけんたい

西澤真樹子／監修・解説 大西成明／しゃしん
松田素子／ぶん アリス館

動物の体の中にあるホネ。どんな形をしてるのかな？どんなひみつがかくれてるのかな？いっしょにホネホネたんけんに出発しよう！
(480/二)



町の水族館 町の植物園 さかなやさんとやおやさん

小林亜里／文 三柴啓子／絵 福音館書店

京都のさかなやさんとやおやさんの店先には、見たこともない魚や野さいがたくさんあって、まるで水族館や植物園のようです。お店の人とのやりとりも、京都のことばでおもしろいですよ。
(670/コ)



ごきげんなすてご

いとうひろし／さく 徳間書店

おかあさんは弟ばかりかわいがります。「こんなおさるみたいなおとうとなんかいらない！りっぱなすてごになる。」そう決めて、おねえちゃんは家を出たのでした。すてきな家にひろわれるのをまっていると…。
(913/イト)



おばけやさん 1 これがおばけやさんのしごとです

おかべりか／作 偕成社

「おばけやさん」は、おばけを貸し出す、べんりやさんです。おばけやさんのあるじは男の子で、親がわりのウサギとくらしています。おばけのエネルギーは、男の子の歌う「こもりうた」です。さて、今日のおしごとは、なにか？
(913/オカ)



なん者ひなた丸 ねことんの術の巻

斉藤洋／作 大沢幸子／絵 あかね書房

ひなた丸はまだ「なん者」。「なん者」とは、「にん者」になる一歩手前。しゅぎょうをつんで一人前になると、「にん者」となります。ひなた丸はねことんの術しか使えないのに、となりの国にていさつに行くことになりました。

(913/サイ)



おしゃべりなたまごやき

寺村輝夫／作 和歌山静子／絵 理論社

ある国のある王さまのお話です。王さまですから、自分のしたいと思うことを、好きにやろうとしてしまうのです。大臣(だいじん)や他の人のいうことも聞かずにね。ある日、鳥小屋のかぎをあけて、にわとりをにがしてしまいます。

(913/テラ)



ムジナ探偵局 名探偵登場！

富安陽子／作 おかべりか／画 童心社

へんてこ横丁の古本屋、ムジナ堂の店主の嶋は、じつは探偵なのです。源太(げんた)はいつも店に来るおしかけ助手。今日も源太とムジナ探偵が将棋(しょうぎ)をさしていると、女の人が店に入ってきました。本を買いに来たようではなさそう…。

(913/トミ)



しっぱいにかんぱい！

宮川ひろ／作 小泉るみ子／絵 童心社

運動会のリレーでしっぱいしてしまった香奈。落ち込んでいるところにおじいちゃんから電話があり、みんなでごはんを食べることになりました。そこではみんなのしっぱいだんが次々にひろうされて…。

(913/ミヤ)



がんばれヘンリーくん

ベバリイ・クリアリー／作 ルイス・ダーリング／絵
松岡享子／訳 学習研究社

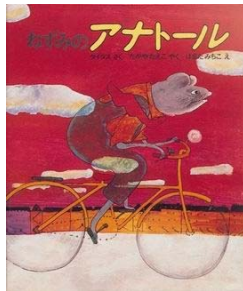
犬がほしいと思っていたヘンリーくん。ある時、いい犬を見つけ、やせてあばらぼねが見えていたので「アバラー」と名づけました。ヘンリーくんはアバラーをバスにのせて帰ることができるでしょうか？ (933/クリ)



ちびドラゴンのおくりもの

イリーナ・コルシュノフ／作 酒寄進一／訳 伊東寛／絵
国土社

ハンノーは学校では、ルードビヒにからかわれて、やることがうまくいきません。ある日、ハンノーは公園で、ドラゴンの国からにげてきたちびドラゴンと会い、友だちになりました。 (933/コル)



ねすみのアナトール

イヴ・タイタス／さく たがやたえこ／やく
はまだみちこ／え 文研出版

空が暗くなると、ねすみのおとうさんたちは、食べ物をさがすため自転車にのって出かけます。ある日、人間がねすみの悪口を言っているのを聞いたアナトールは、人間の役に立とうとチーズ工場にしのびこみました。 (933/タイ)



ぺちゃんこスタンレー

ジェフ・ブラウン／文 トミー・ウンゲラー／絵
さくまゆみこ／訳 あすなろ書房

ある朝、起きてみると、スタンレーは、身長122センチ、横は30センチ、厚さ1.3センチになってしまいました。でも、ぺちゃんこでいるのは、とても楽しいのです。ふつうの人にできないことができるのですから。 (933/ブラ)



きみの家にも牛がいる

小森香折／作 中川洋典／絵 解放出版社

あなたの家にも牛がいる？私たちの身の回りを注意深く見てみると、確かにいます。牛乳、牛肉、革製品…。私たちは、牛の命をいただいて支えられ生きている、ということがよくわかる絵本です。牛だけでなく、様々な命についても考えてみよう。

(EO1/コ)



おじいちゃんのコート

ジム・エイルズワース／文 バーバラ・マクリントック／絵
福本友美子／訳 ほるぷ出版

おじいちゃんは洋服の仕立て屋さん。立派なコートを作りました。コートがぼろぼろになると、すてきな上着に作り直しました。上着がぼろぼろになると、かっこいいベストに。ベストがぼろぼろになると…さて、最後は？

(EO2/エ)



アベコベさん

フランセスカ・サイモン／文 ケレン・ラドロー／絵
青山南／訳 文化出版局

アベコベさん一家はその名前のとおり、起きるのは真夜中、食事をするのはベッドの上、勉強するのは大人、といった具合に、何をするにもアベコベ。そんな一家がおとなりさんに留守番(るすばん)をたのまれます。

(EO2/サ)



かんがえるカエルくん

いわむらかずお／作 福音館書店

カエルくんはかんがえます。「シジミのかおはどこ？」「そらってどこからそら？」クサの気持ちやガマさんの気持ちもかんがえます。ネズミくんをまきこんで一つ一つ確かめながらかんがえるカエルくんの絵本です。

(EO3/イ)



たとえば、せかいがゴロゴロだったら

高畠那生／作 講談社

みなさんはゴロゴロするのが好きですか？ここはみんながゴロゴロしている、その名も「ゴロゴロ島」。ゴロンさん一家といっしょに朝から夜までどんなゴロゴロをしているのか、ちょっとのぞいてみましょう。(E03/タ)



ことばあそびえほん さかさまはやくちならべかえ

石津ちひろ／文 飯野和好／絵 のら書店

さかさまことば、ならべかえことば、はやくちことばがもりだくさん。絵もとってもゆかいです。声に出してみたり、聞いてみたり、ことばを味わってみてください。自分で作ってみるともっと楽しいよ。(E04/イ)



南極のコレクション

武田剛／著 フレーベル館

新聞カメラマンの武田さんが1年4ヶ月もの間、南極の日本基地(きち)で南極観測(かんそく)隊と過ごした記録。冰山や氷河、ペンギンやアザラシ、しずまない太陽のことなど、すべてがこおりつく南極の自然と、そこで生活のようすがわかります。(293/タ)



きれいですごい魚

赤木かん子／文 松浦啓一／監修
パイインターナショナル

魚は地球で最初にあらわれた、せぼねのある生きものです。魚の体はあったかいの？息はどうやってするの？子どもを生む魚っているの？など、魚のなぞとここがすごい！にせまった写真絵本です。魚を見る目が変わるかも？(487.5/ア)



自転車ものがたり

高頭祥八／文・絵 福音館書店

自転車はいつごろうまれたのか。自動車より後に発明された自転車。たくさんの発明や工夫がされて今の自転車になるまでの、歴史や発明の数々が紹介されています。
(530/夕)



にっぽんのおにぎり

白央篤司／著 理論社

北は北海道、南は沖縄まで、「各地方で愛されているおにぎり」や、「その土地の食べ物でアレンジしたおにぎり」が紹介されています。食欲をそそるおにぎりの写真とともに、具の解説もあるので、その土地の名産や特長もわかります。栃木県のおにぎりは…読んでみて！
(596/ハ)



あなたの夢におじゃまします

岡田貴久子／作 たんじあきこ／絵 ポプラ社

ほこらの神様であるキツネの手伝いをするようになった晴人。夢の中で「お助け舟」をこぎ、他人の夢に入ります。子ギツネの姿になって、夢のラッキーアイテムをわたし、おなやみ解決！次は、だれの夢に入って、どのようななやみを解決するのでしょうか？
(913/オカ)



もしかしたら名探偵

杉山亮／作 中川大輔／絵 偕成社

名探偵(?)のミルキー杉山が3つの事件に挑戦(ちょうせん)。『4にんのへんなきゃく』『うそつきはだれだ?』『きえたダイヤモンド』。事件へんと解決へんに分かれているので、事件へんを読んだらまず自分で推理(すいり)してみましょう。
(913/スギ)



オバケだって、カゼをひく！

内科・オバケ科ホオズキ医院

富安陽子／文 小松良佳／絵 ポプラ社

魚とりにいった帰り道、見知らぬ路地をみつけた恭平。さそわれるように入っていくと、なんとそこにはオバケのための専門病院、ホオズキ医院があったのです。恭平はその病院の留守番をするはめになり…。

(913/トミ)



カッパのぬけがら

なかがわちひろ／作 理論社

川でつりをしていたゲンタは、カッパのあみにつかまってしまいます。どうやらこのカッパ、仲間がいなくてさびしいらしいのです。かわいそうに思ったゲンタは、カッパのぬけがらを着て仲間になることにします。

(913/ナカ)



きつねのスケート

ゆもとかすみ／文 ほりかわりまこ／絵 徳間書店

傷(きず)ついたきつねがたどりついたのは小さな森の湖のほとり。森の仲間に助けられたきつねは、元気になるといえずらをし始めます。きつねのようすをじっと見ていたのはねずみでした。きつねとねずみのあたたかい友情のお話です。

(913/ユモ)



カルペパー一家のおはなし

マリオン・アピントン／文 ルイス・スロボドキン／絵

清水眞砂子／訳 瑞雲舎

紙を切り抜いた紙人形の家族、その名もカルペパー一家。素敵な赤い家とハンサムなお父さん、ちょっぴり太めのお母さん、4人の男の子、4人の女の子の大家族です。カルペパー一家のゆかいなお話が始まります。

(933/アピ)

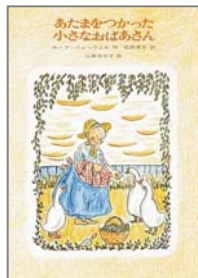


すんだことはすんだこと

ワンダ・ガアグ／再話・え 佐々木マキ／やく 福音館書店

お百しょうのおやじさんは毎日の畑仕事にうんざり。そこで、おやじさんとおかみさんはお互いの仕事を交かんすることにしました。次の日、おやじさんはおかみさんの仕事を始めたのですが、思っていたとおりにいきません。

(933/ガア)

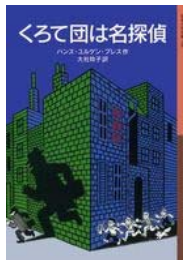


あたまをつかった小さなおばあさん

ホープ・ニューウェル／作 松岡享子／訳 山脇百合子／画 福音館書店

小さなおばあさんはびんぼうでしたが、あたまをつかう人でした。羽ぶとんをつくるためにがちょうの羽をもらおうと、がちょうが寒くなってしまう。そこでおばあさんが思いついたことは…。

(933/ニユ)



くろて団は名探偵

ハンス・ユルゲン・プレス／作 大社玲子／訳 岩波書店

正義のみかた「くろて団」は4人組とリス1ぴき。ある日、あき家に、誰かいることに気づきます。なぜ分かったのでしょうか？さし絵をよく見ると解決！分からなくてもページをめくれば謎がとけます。さし絵のヒントを手がかりに、事件を解決しよう！！

(933/ブレ)



おそうじをおぼえたがらないリスのゲルランゲ

J・ロッシュ＝マゾン／作 山口智子／訳 堀内誠一／画 福音館書店

ブナの林にすむリスのゲルランゲは、おそうじをおぼえようとしないので、家を出て行くことに。「オオカミにたべられたって、おそうじはおぼえたくない！」ところが、家を出たとたん、オオカミにつかまってしまう。(933/ロツ)



ながいながい骨の旅



松田素子／文 川上和生／絵

桜木晃彦・群馬県立自然史博物館／監修 講談社

私たちの体の中にある骨。当たり前にあるけれど、“骨”として今の存在になるまでには、とてつもなく長い長い時間がかかっていたのです。そして、これからも骨の旅は続いていきます。“骨”から見る進化の旅です。(E01/マ)

魔女図鑑 魔女になるための11のレッスン



マルカム・バード／作・絵 岡部史／訳 金の星社

この本には、魔女になるための11のレッスンが書いてあります。魔女の家のことや古くからのいいつたえ、料理の作り方やおしゃれなファッション、もちろん魔法のかけ方も。これを読めばあなたも本物の魔女になれるかもしれません。(E02/バ)

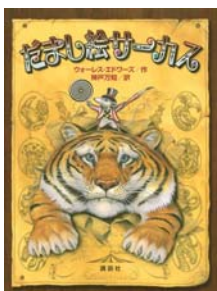
ひまなこなべ アイヌのむかしばなし



萱野茂／文 どいかや／絵 あすなろ書房

クマは、大切な神様。神の国へ送り返すため、クマ狩りをします。村人は、肉や毛皮を与えてくれたお礼にクマ神を家に招き、ごちそうを用意し歌や踊りで歓迎します。クマ神は、村人の中に特に踊りが上手な若者がいることに気づきました。その正体は…。(E03/ヒ)

だまし絵サーカス



ウォーレス・エドワーズ／作 神戸万知／訳 講談社

だまし絵サーカス団がやって来ました。さっそくテントの中に入ってみましょう！！本をさかさまにしたり、離れて見たり…。見方を変えたら、あれ？不思議！！ちがう絵に見えます。回してみましょう。あ！絵が動いているように見えませんか？(E04/エ)

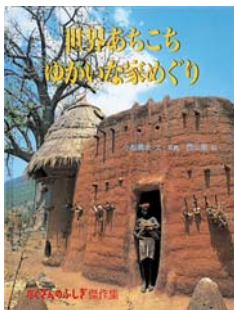


ぼくらの地図旅行

那須正幹／ぶん 西村繁男／え 福音館書店

5年生のタモちゃんとシンちゃんは、ひょんなことから岬の灯台まで地図をたよりに歩いて旅をするようになりました。二人は無事にたどり着くことができるでしょうか？ 地図の読み方、使い方がわかる本です。

(290/ナ)

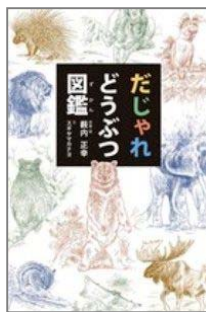


世界あちこちゆかいな家めぐり

小松義夫／文・写真 西山晶／絵 福音館書店

世界にはゆかいな家がたくさんあります。草原に立つ家、泥でできた家、屋根がさかさまの家、どんぐり形の家など。家の中の様子や人々のくらしが、写真や絵でわかりやすく紹介されています。

(383/コ)



だじゃれどうぶつ図鑑

薮内正幸／原案・絵 スギヤマカナヨ／文 偕成社

あなたは、動物の名前でだじゃれを考えたことはありますか？とても素敵な動物の絵を描く薮内さんが考えた、だじゃれのできた動物たちが43種類紹介されています。もちろん、「だじゃれ」ではない真面目な動物図鑑としても楽しめます。

(480/ヤ)



見てびっくり野菜の植物学

ゲッチョ先生の野菜コレクション

盛口満／文・絵 少年写真新聞社

私たちの食卓にかかせない野菜。少し違った角度から見ると、野菜も他の植物と同じように、生きのびるための工夫をしているのがわかります。驚いたり、感心したり、知っているようで知らない野菜の秘密です。(620/モ)



よいしょ

工藤直子／作 ネイチャー・プロダクション／写真
小学館

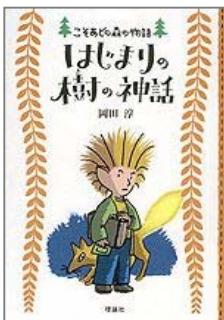
自然界の中には「よいしょ」がいっぱい。虫の「よいしょ」、動物の「よいしょ」、植物の「よいしょ」。みんなの「よいしょ」を応援したくなる本です。「よいしょ」ということばで写真と詩がまとめられています。（911/ク）



狛犬の佐助 迷子の館 （第30回うつのみや子ども賞受賞）

伊藤遊／作 岡本順／絵 ポプラ社

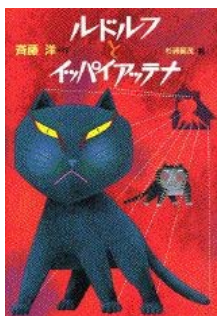
明野神社の狛犬には、150 年前、この狛犬を彫った石工の魂が宿っていました。狛犬の「あ」は親方、「うん」は弟子の佐助。2頭は神社にお参りに来る人々を見守りながらいつもおしゃべりをしていました。そんな時、愛犬を探している青年が神社にお参りにくるようになり…。（913/イト）



はじまりの樹の神話 （第18回うつのみやこども賞受賞）

岡田淳／作 理論社

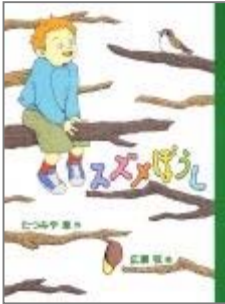
こそあどの森に住むシャイで無口な男の子スキッパー。一緒に住んでいるバーバさんが旅に出て、一人で暮らしているスキッパーは、ある夜、助けを求めるホタルギツネの声を聞き、森の中へ。そこには、大昔からやってきた女の子が助けを待っていました。（913/オカ）



ルドルフとイッパイアッテナ

斉藤洋／作 杉浦範茂／絵 講談社

この本の本当の作者は黒ネコの「ルドルフ」。字の書けるネコです。思いもよらず、都会の街に迷いこんでしまった飼いネコ「ルドルフ」。そこで出会ったノラネコ「イッパイアッテナ」に知恵と勇気を教わりながら、ノラネコ生活を体験します。（913/サイ）



スズメぼうし

(第14回うつのみやこども賞受賞)

たつみや章／作 広瀬弦／絵 あかね書房

ヒロシは放課後友達の家に行く途中の公園で、黄色いつばの茶色い帽子を見つけました。ひょいと帽子をかぶったとたん！ヒロシはスズメになってしまいました。鳥の仲間に助けられながら、ヒロシの冒険が始まります。

(913/タツ)



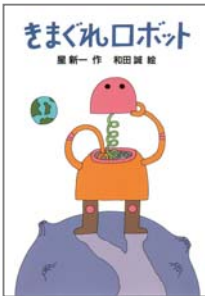
ぼっこ

(第15回うつのみやこども賞受賞)

富安陽子／文 瓜南直子／絵 偕成社

死んだおばあちゃんの家に移すことになったしげる。転校してから友達ができず、田舎の暮らしになじめずにいました。そんなしげるを助けてくれたのは「ぼっこ」。ぼっこは、他の人には見えない不思議な男の子でした。

(913/トミ)



きまぐれロボット

星新一／作 和田誠／絵 理論社

時々動かなくなるけれど何でもできる優秀な『きまぐれロボット』、寝ている間に英語が話せるようになる『新発明のマクラ』、悪魔が閉じ込められていたツボを釣り上げたエス氏の話『悪魔』など、短くてひねりのあるお話が31話入っています。

(913/ホシ)



こちら『ランドリー新聞』編集部

アンドリュー・クレメンツ／作 田中奈津子／訳

伊東美貴／絵 講談社

カーラは転校生。担任の先生は、「生徒が自分で勉強し、また、友達同士で教え合えばいい」と言い、授業をしません。カーラは、新聞を発行し、このことを記事にしました。前の学校でも新聞を発行したカーラは、記事の内容が問題になり…。

(933/クレ)



天才コオロギニューヨークへ

ジョージ・セルデン／作 ガース・ウィリアムズ／絵

吉田新一／訳 あすなろ書房

荷物にまぎれ、いなかから大都会に来たコオロギ。このコオロギは、クラシックからポップスまで、さまざまな音楽を奏でることができる天才です。新聞に記事が出て、有名になりましたが、演奏会を開くのは、とても疲れます。やがて秋になり…。

(933/セル)



マチルダは小さな大天才

ロアルド・ダール／著 クエンティン・ブレイク／絵

宮下嶺夫／訳 評論社

マチルダは4歳で、図書館の子ども向けの本を全部読んだ天才。それなのに、両親に「お前は物知らずだ、ばかだ」と言われ続けたマチルダは、仕返しをすることを決意します。天才マチルダがお父さんにした仕返しとは？

(933/ダール)



小さなバイキングビッケ

ルーネル・ヨンソン／作 エーヴェット・カールソン／絵

石渡利康／訳 評論社

バイキングの族長の息子ビッケは「海賊」というのに争い事は好みません。でも、いざというときには、持ち前の知恵を使って困難を切り抜けます。夏には初めてのバイキング遠征につれていかれることになりました。さて、どんな冒険になることやら。

(933/ヨン)



ドリトル先生アフリカゆき

ヒュー・ロフティング／著 井伏鱒二／訳 岩波書店

動物話が話せるドリトル先生は、世界中の動物たちの間で大評判のお医者さん。評判を聞きつけて、伝染病で苦しんでいるサルの国から、助けて欲しいという知らせが…。ドリトル先生は仲間のオウムや犬たちをひきつれて、アフリカに旅立ちました。

(933/ロフ)



シンドバットの冒険

ルドミラ・ゼーマン／文・絵 脇明子／訳 岩波書店

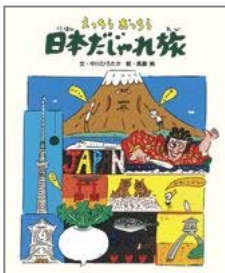
「千一夜物語」の中でも有名な物語の一つです。船乗りのシンドバッドがある島にたどり着きました。でも、島だと思っていたものは、巨大なクジラだったのです。クジラが大暴れし、海に投げ出されたシンドバッドは…。続編もあります。
(E02/シ)



ルリユールおじさん

いせひでこ／作 講談社

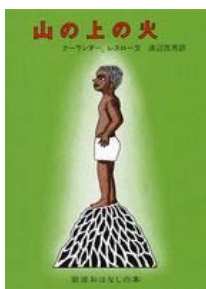
とても大切にしていた本が壊れてしまいました。直すには、どうしたらいいのでしょうか。「ルリユールの所に行ってください」。ルリユールとは、本を修復する人。60 以上ある工程を手作業で行う様子は、まるで魔法の手を持っているようです。
(E03/イ)



えっちらおっちら日本だじゃれ旅

中川ひろたか／文 高畠純／絵 絵本館

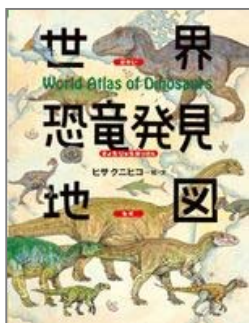
「えっちら」と「おっちら」が、北海道から沖縄まで日本全国を旅します。各地の名産や観光スポットをだじゃれ付きで紹介しています。栃木県では「さあ、日光へいこう」「にっこにこ」と、こんな具合です。さあ、だじゃれ旅に出発しよう！！
(E04/ナ)



山の上の火 エチオピアのたのしいお話

ハロルド・クーランダー／文 ウルフ・レスロー／文
渡辺茂男／訳 岩波書店

金持ちの召使いアルハは、「寒い山頂で暖をとらずに一晩すごすことができたなら畑をやる」と言われ、ものしりじいさんに相談して、何とか一晩すごすのですが…。(『山の上の火』より) ほか 14 話。
(388.3/ク, 388.3/ヤ)



世界恐竜発見地図

ヒサクニヒコ／絵・文 岩崎書店

かつて、地球にはたくさんの恐竜たちが暮らしていました。恐竜の化石が発見された場所を地図上に表わしてみると、どこでどんな恐竜が暮らしていたのかが一目瞭然。この本を読んで、恐竜たちが生きていた、はるか昔を想像してみよう。(457/ヒ)



珍獣図鑑

成島悦雄／文 北村直子／絵 ハッピーオウル社

アリを毎日3万匹食べるアリクイ、丸くなって身を守るアルマジロ、竹を食べるジャイアントパンダ…など12種の珍獣が紹介されています。命をつなぐための、不思議で、面白くて、素晴らしい工夫を知ることができます。意外な珍獣もでできますよ。(489/ナ)



カレーライス イチからつくる

関野吉晴／編 中川洋典／絵 農山漁村文化協会

カレーライスを一から作るようになった大学生達。一から作るということは、皿やスプーンはもちろん、スパイスや米、肉も育てるということです。期間は1年間。化学肥料は使わず、稲刈りや精米もすべて手作業です。できあがったカレーライスの味は？(620/セ)



だれでもアーティスト

ドーリング・キンダースリー社／編 結城昌子／訳
岩波書店

ラスコーの洞窟壁画からアンディ・ウォーホルまで、様々な芸術作品の解説を読んだ後は、自分もアーティストに大変身！芸術作品をヒントに、絵を描いたり、仮面や版画を作ったり。芸術を気軽に楽しめちゃう1冊です。(700/ド)



すき 谷川俊太郎詩集

谷川俊太郎／作 和田誠／絵 理論社

同じ気持ちになったり、感動したり。元気になったり、気づかなかった事に気づいたり。詩は短い言葉の集まりだけれど、いろいろなことを教えてくれます。あなたの「すき」な詩をみつけてください。
(911/夕)



精霊の守り人

上橋菜穂子／作 二木真希子／絵 偕成社

バルサは女ながらに腕の立つ用心棒。新ヨゴ皇国の皇子を助けたことがきっかけで、皇子の用心棒になります。しかしそれは大変な危険をともなうものでした。皇子の隠された運命とは？ バルサは皇子を守りきることができるでしょうか？
(913/ウエ)

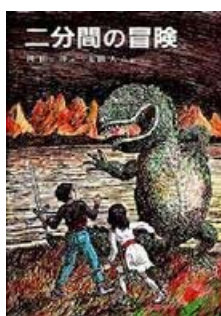


劇団6年2組

(第29回うつのみやこども賞受賞)

吉野万理子／作 宮尾和孝／絵 学研教育出版

お別れ会で劇をやることになった6年2組。なんの劇にする？配役は？衣装はどうする？照明や音響などの裏方の担当も決めなくちゃ！！みんなで話し合って劇を作り上げていきます。そして、いよいよ本番。でもトラブルが…。
(913/ヨシ)



二分間の冒険

(第2回うつのみやこども賞受賞)

岡田淳／著 太田大八／絵 偕成社

体育館を抜け出した悟は「ダレカ」と名乗る黒ネコに出会い、不思議な世界へ連れて行かれます。そこは竜の支配する世界。悟は竜のいけにえとなり…。たった二分間の中で起こる、長い長い冒険がはじまります。
(913/オカ)



霧のむこうのふしぎな町

柏葉幸子／作 杉田比呂美／絵 講談社

お父さんにすすめられ、霧の谷で夏休みを過ごすことになったリナ。水玉もようのかさを追いかけているうちにたどり着いたその町は、魔法使いの子孫が住む不思議な町でした。リナと不思議な住人たちとの心温まるお話です。

(913/カシ)



ジーク 月のしずく日のしずく

(第9回うつのみやこども賞受賞)

斉藤洋／作 小沢摩純／絵 偕成社

片目の少年ジークは、運命の糸に導かれ都にのぼります。そして仲間たちと、「月のしずく日のしずく、まじりけなきまざりもの」という言葉を手がかりに、大魔アーギスと戦うことに。勇気と友情の壮大な物語です。

(913/サイ)



恐竜がくれた夏休み (第26回うつのみやこども賞受賞)

はやみねかおる／作 武本糸会／絵 講談社

小学6年生の夏休み。夢で見た恐竜が、学校のプールに現れました。6500万年前に絶滅した恐竜がなぜ？恐竜は元の時代に帰りたいと願います。無事に、帰れるのでしょうか。6年生4人組と1人の学者の冒険が始まります。

(913/ハヤ)



タイムマシン

H. G. ウェルズ／作 金原瑞人／訳 岩波書店

舞台は19世紀末のイギリス。タイムマシンを発明したT T (タイムトラヴェラー) は、友人達に不思議な体験を語り始めました。未来に行ってきたと言うのです。T Tが訪れた西暦802701年の世界とは？1895年に出版され、読み継がれている作品です。

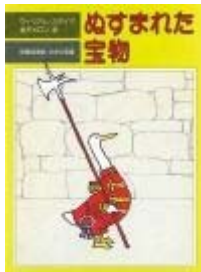
(933/ウエ)



しずくの首飾り

ジョーン・エイキン／作 ヤン・ピエンコフスキー／絵
猪熊葉子／訳 岩波書店

ジョーンズさんに助けられた北風は、生まれたばかりのジョーンズさんの娘の名づけ親となり、その子にしずくの首飾りをあげました。この首飾りをしていると、決して雨にぬれることはありません。（『しずくの首飾り』より）他に8つのお話が楽しめます。（933/エイ）



ぬすまれた宝物

ウィリアム・スタイク／作 金子メロン／訳 理論社

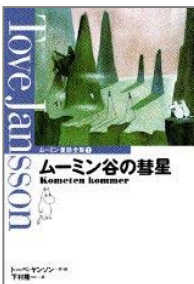
王様の宝物が次々に盗まれた！ 見張り役主任のガーウェインが疑われ、裁判をすることに。ぬれ衣をきせられたガーウェインは誰も信じられなくなり逃げ出します。真犯人は誰なのか？ そしてガーウェインの運命は？（933/スタ）



歯みがきつくて億万長者

シーン・メリル／作 岡本さゆり／訳 平野恵理子／絵
偕成社

6年生の男の子が、自分で歯みがき粉を作ろうと思いつきました。いろいろ計算したら、チューブ1本分の値段の材料で、チューブ40本の歯みがき粉ができることが分かりました。さて、どうやって売り出すのでしょうか？（933/メリ）



ムーミン谷の彗星

トーベ・ヤンソン／作・絵 下村隆一／訳 講談社

ひどい雨の中、ムーミンの家に避難してきたじゃこうねずみは、こわい星が地球をねらっていると言います。ムーミン達が天文台に行くと、あと4日ですい星が地球にぶつかるかと教えてくれました。大変！ムーミン谷のみんなに知らせなくては！（933/ヤン）

学年別一覧 (本文紹介順)

※請求記号の意味

E01=知識の絵本 E02=外国の絵本 E03=日本の絵本 E04=言葉・遊びの本
911=詩の本 913=日本の物語 933=外国の物語 その他の番号=知識の本

1 年生 (p 2～6)

請求記号	書名	著者など	出版者	ページ
E01 コ	こいぬがうまれるよ	コール	アリス館	2
E01 ハ	まほうのコップ	長谷川摂子	福音館書店	
E01 ヒ	みつけたよ! だんごむし		ひさかたチャイルド	
E02 ア	かじってみたいな、お月さま	アッシュ	評論社	
E02 サ	わゴムはどのくらいのかしら?	サーラー	ほるぷ出版	3
E02 デ	ロバのロバちゃん	デュボアザン	偕成社	
E02 レ	ひとまねこざる	レイ	岩波書店	
E03 ウ	がたごとがたごと	内田麟太郎	童心社	
E03 コ	こぶじいさま【日本の昔話】	松居直	福音館書店	4
E03 ハ	ろくべえまってるよ	灰谷健次郎	文研出版	
E03 ホ	ぼくのえんそく	穂高順也	岩崎書店	
E04 タ	いちねんせい	谷川俊太郎	小学館	
479 ア	もっと知りたいアサガオ	赤木かん子	新樹社	5
913 カン	ふらいばんじいさん	神沢利子	あかね書房	
913 サイ	こぎつねいちねんせい	斉藤洋	あかね書房	
913 タカ	みどりいろのたね	たかどのほうこ	福音館書店	
913 ナカ	おとのさま、小学校にいく	中川ひろたか	あかね書房	6
913 ヒガ	どれみふあけろけろ	東君平	佼成出版社	
933 マチ	あおい目のこねこ	マチーセン	福音館書店	
933 ミナ	こぐまのくまくん	ミナリック	福音館書店	

2 年生 (p 7～11)

請求記号	書名	著者など	出版者	ページ
E01 ク	アリからみると	桑原隆一	福音館書店	7
E01 ス	ぼくのまちをつくろう!	スギヤマカナヨ	理論社	
E02 ク	くったのんだわらった【ポーランド民話】	内田莉莎子	福音館書店	
E02 バ	おおきいツリーちいさいツリー	バリー	大日本図書	
E02 ロ	ふたりはともだち	ローベル	文化出版局	8
E03 カ	さかなにはなぜしたがない	神沢利子	ポプラ社	
E03 サ	さるとかに【日本の昔話】	神沢利子	BL出版	
E03 ナ	歯がぬけた	中川ひろたか	PHP研究所	
E03 ハ	おっきょちゃんとかっぱ	長谷川摂子	ポプラ社	9
E04 サ	しりとしましょ!	さいとうしのぶ	リーブル	
480 ア	どうぶつえんガイド	あべ弘士	福音館書店	
913 イト	おさるのまいにち	いとうひろし	講談社	
913 タカ	へんてこもりにいこうよ	たかどのほうこ	偕成社	10
913 ツチ	モンスター一家のモン太くん	土屋富士夫	徳間書店	
913 ハヤ	はじめてのキャンプ	林明子	福音館書店	
913 マツ	なぞなぞのすきな女の子	松岡享子	学習研究社	
913 モイ	おひさまやのたんぽぽスプレー	茂市久美子	講談社	11
933 クラ	なんでもふたつさん	クラッチ	大日本図書	
933 ゴツ	おすのつぽにすんでいたおばあさん	ゴッデン	徳間書店	
933 シヤ	きえた犬のえ	シャーマット	大日本図書	

3 年生 (p 1 2 ~ 1 6)

請求記号	書名		著者など	出版者	ページ
E01	マ	王さまライオンのケーキ	マケリゴット	徳間書店	12
E01	ヤ	きゅうきゅうばこ 新版	やまだまこと	福音館書店	
E02	オ	王さまと九人のきょうだい【中国の民話】	君島久子	岩波書店	
E02	ガ	あくたれラルフ	ガントス	童話館出版	
E03	タ	ともだち	谷川俊太郎	玉川大学出版部	13
E03	ナ	わにのスイニー①	中川ひろたか	講談社	
E03	バ	きつね森の山男	馬場のぼる	こぐま社	
E04	ク	しゅわしゅわ村のどうぶつたち	くせさなえ	偕成社	
480	ニ	ホネホネたんけんたい	西澤真樹子	アリス館	14
670	コ	町の水族館 町の植物園	小林亜里	福音館書店	
913	イト	ごきげんなすてご	いとうひろし	徳間書店	
913	オカ	おばけやさん 1	おかべりか	偕成社	
913	サイ	なん者ひなた丸 ねことんの術の巻	斉藤洋	あかね書房	15
913	テラ	おしゃべりなたまごやき	寺村輝夫	理論社	
913	トミ	ムジナ探偵局「名探偵登場！」	富安陽子	童心社	
913	ミヤ	しっばいにかんぱい！	宮川ひろ	童心社	
933	クリ	がんばれヘンリーくん	クリアリー	学習研究社	16
933	コル	ちびドラゴンのおくりもの	コルシュノフ	国土社	
933	タイ	ねずみのアナトール	タイタス	文研出版	
933	ブラ	ぺちゃんこスタンレー	ブラウン	あすなろ書房	

4 年生 (p 1 7 ~ 2 1)

請求記号		書名	著者など	出版者	ページ
E01	コ	きみの家にも牛がいる	小森香折	解放出版社	17
E02	エ	おじいちゃんのコート	エイルズワース	ほるぷ出版	
E02	サ	アベコベさん	サイモン	文化出版局	
E03	イ	かんがえるカエルくん	いわむらかずお	福音館書店	
E03	タ	たとえば、せかいがゴロゴロだったら	高畠那生	講談社	18
E04	イ	ことばあそびえほん	石津ちひろ	のら書房	
298	タ	南極のコレクション	武田剛	フレーベル館	
488	ア	きれいですごい魚	赤木かん子	パイインターナショナル	
530	タ	自転車ものがたり	高頭祥八	福音館書店	19
596	ハ	にっぽんのおにぎり	白央篤司	理論社	
913	オカ	あなたの夢におじゃまします	岡田貴久子	ポプラ社	
913	スギ	もしかしたら名探偵	杉山亮	偕成社	
913	トミ	オバケだって、カゼをひく！	富安陽子	ポプラ社	20
913	ナカ	カッパのぬけがら	なかがわちひろ	理論社	
913	ユモ	きつねのスケート	ゆもとかずみ	徳間書店	
933	アピ	カルペパー一家のおはなし	アピントン	瑞雲舎	
933	ガア	すんだことはすんだこと	ガアグ	福音館書店	21
933	ニュ	あたまをつかった小さなおばあさん	ニューウェル	福音館書店	
933	プレ	くろて団は名探偵	プレス	岩波書店	
933	マゾ	おそうじをおぼえながらのリスのゲルラング	マゾン	福音館書店	

5年生 (p 22～26)

請求記号	書名		著者など	出版者	ページ
E01	マ	ながいながい骨の旅	松田素子	講談社	22
E02	バ	魔女図鑑	バード	金の星社	
E03	キ	ひまなこなべ【アイヌのむかしばなし】	萱野茂	BL出版	
E04	エ	だまし絵サーカス	エドワーズ	講談社	
290	ナ	ぼくらの地図旅行	那須正幹	福音館書店	23
383	コ	世界あちこちゆかいな家めぐり	小松義夫	福音館書店	
480	ス	だじゃれどうぶつ図鑑	スギヤマカナヨ	偕成社	
620	モ	見てびっくり野菜の植物学	盛口満	少年写真新聞社	
911	ク	よいしょ	工藤直子	小学館	24
913	イト	狛犬の佐助 迷子の巻	伊藤遊	ポプラ社	
913	オカ	はじまりの樹の神話	岡田淳	理論社	
913	サイ	ルドルフとイッパイアッテナ	斉藤洋	講談社	
913	タツ	スズメぼうし	たつみや章	あかね書房	25
913	トミ	ぼっこ	富安陽子	偕成社	
913	ホシ	きまぐれロボット	星新一	理論社	
933	クレ	こちら『ランドリー新聞』編集部	クレメンツ	講談社	
933	セル	天才オコロギニューヨークへ	セルデン	あすなろ書房	26
933	ダル	マチルダは小さな大天才	ダール	評論社	
933	ヨン	小さなバイキングビッケ	ヨンソン	評論社	
933	ロフ	ドリトルせんせいアフリカゆき	ロフティング	岩波書店	

6年生 (p 27～31)

請求記号	書名		著者など	出版者	ページ
E02	シ	シンドバッドの冒険	ゼーマン	岩波書店	27
E03	イ	ルリユールおじさん	いせひでこ	講談社	
E04	ナ	えっちらおっちら日本だじゃれ旅	中川ひろたか	絵本館	
388	ヤ	山の上の火	クーランダー	岩波書店	
457	ヒ	世界恐竜発見地図	ヒサクニヒコ	岩崎書店	28
489	ナ	珍獣図鑑	成島悦雄	ハッピーオウル社	
620	セ	カレーライス	関野吉晴	農山漁村文化協会	
700	ド	だれでもアーティスト	ドーリング・キンダースリー社	岩波書店	
911	タ	すき 谷川俊太郎詩集	谷川俊太郎	理論社	29
913	ウエ	精霊の守り人	上橋菜穂子	偕成社	
913	オオ	二分間の冒険	岡田淳	学研教育出版	
913	オカ	霧のむこうのふしぎな町	柏葉幸子	偕成社	
913	カシ	ジーク 月のしずく日のしずく	斉藤洋	講談社	30
913	サイ	恐竜がくれた夏休み	はやみねかおる	偕成社	
913	ハヤ	劇団6年2組	吉野万理子	講談社	
933	ウエ	タイムマシン	ウェルズ	岩波書店	
933	エイ	しずく的首飾り	エイキン	岩波書店	31
933	スタ	ぬすまれた宝物	スタイグ	評論社	
933	メリ	歯みがきつくて億万長者	メリル	偕成社	
933	ヤン	ムーミン谷の彗星	ヤンソン	講談社	

書名さくいん

	書 名	学年	ページ
あ	あおい目のこねこ	1	6
	あたまをつかった小さなおばあさん	4	21
	あなたの夢におじゃまします	4	19
	アベコベさん	4	17
	アリからみると	2	7
	いちねんせい	1	4
	えっちらおっちら日本だじゃれ旅	6	27
	王さまと九人のきょうだい	3	12
	王さまライオンのケーキ	3	12
	おおきいつりーちいさいつりー	2	7
	あくたれラルフ	3	12
	おさるのまいにち	2	9
	おじいちゃんのコート	4	17
	おしゃべりなたまごやき	3	15
	おすのつぼにすんでいたおばあさん	2	11
	おそうじをおぼえたがらないリスのゲルランゲ	4	21
	おつきよちゃんとかっぱ	2	9
	おとのさま、小学校にいく	1	6
	オバケだって、カゼをひく！	4	20
	おばけやさん 1	3	14
	おひさまやのたんぽぽスプレー	2	11
か	かじってみたいな、お月さま	1	2
	がたごとがたごと	1	3
	カッパのぬけがら	4	20
	カルペパー一家のおはなし	4	20
	カレーライス	6	28
	かんがえるカエルくん	4	17
	がんばれヘンリーくん	3	15
	きえた犬のえ	2	11
	きつねのスケート	4	20
	きつね森の山男	3	13
	きまぐれロボット	5	25
	きみの家にも牛がいる	4	17
	きゅうきゅうばこ 新版	3	12
	恐竜がくれた夏休み	6	30
	霧のむこうのふしぎな町	6	30
	きれいですごい魚	4	18
	くったのんだわらった	2	7
	くろて団は名探偵	4	21
	劇団6年2組	6	29

	書 名	学年	ページ
こ	こいぬがうまれるよ	1	2
	ごきげんなすてご	3	14
	こぎつねいちねんせい	1	5
	こぐまのくまくん	1	6
	こちら『ランドリー新聞』編集部	5	25
	ことばあそびえほん	4	18
	こぶじいさま	1	4
	狛犬の佐助 迷子の巻	5	24
さ	さかなにはなぜしたがない	2	8
	さるとかに	2	8
	ジーク 月のしずく日のしずく	6	30
	しずくの首飾り	6	31
	しっぱいにかんぱい！	3	16
	自転車ものがたり	4	19
	しゅわしゅわ村のどうぶつたち	3	13
	しりとりにましょ！	2	9
	シンドバッドの冒険	6	27
	すき 谷川俊太郎詩集	6	29
	スズメぼうし	5	25
	すんだことはすんだこと	4	21
	精霊の守り人	6	29
	世界あちこちゆかいな家めぐり	5	23
	世界恐竜発見地図	6	28
た	タイムマシン	6	30
	だじゃれどうぶつ図鑑	5	23
	たとえば、せかいがゴロゴロだったら	4	18
	だまし絵サーカス	5	22
	だれでもアーティスト	6	28
	小さなバイキングビッケ	5	26
	ちびドラゴンのおくりもの	3	16
	珍獣図鑑	6	28
	天才コオロギニューヨークへ	5	26
	どうぶつえんガイド	2	9
	ともだち	3	13
	ドリトルせんせいアフリカゆき	5	26
	どれみふあけろけろ	1	6
な	ながいながい骨の旅	5	22
	なぞなぞのすきな女の子	2	10
	南極のコレクション	4	18
	なん者ひなた丸 ねことんの術の巻	3	15

	書 名	学年	ページ
な	なんでもふたつさん	2	11
	にっぽんのおにぎり	4	19
	二分間の冒険	6	29
	ぬすまれた宝物	6	31
	ねずみのアナートル	3	16
は	歯がぬけた	2	8
	はじまりの樹の神話	5	24
	はじめてのキャンプ	2	10
	歯みがきつくて億万長者	6	31
	ひとまねこざる	1	3
	ひまなこなべ アイヌのむかしばなし	5	22
	ふたりはともだち	2	8
	ふらいぱんじいさん	1	5
	ぺちゃんこスタンレー	3	16
	へんてこもりにいこうよ	2	10
	ぼくのえんそく	1	4
	ぼくのまちをつくろう！	2	7
	ぼくらの地図旅行	5	23
	ぼっこ	5	25
	ホネホネたんけんたい	3	14
ま	魔女図鑑	5	22
	町の水族館 町の植物園	3	14
	マチルダは小さな大天才	5	26
	まほうのコップ	1	2
	みつけたよ！だんごむし	1	2
	見てびっくり野菜の植物学	5	23
	みどりいろのたね	1	5
	ムジナ探偵局「名探偵登場！」	3	15
	ムーミン谷の彗星	6	31
	もしかしたら名探偵	4	19
	もっと知りたいアサガオ	1	5
	モンスター一家のモン太くん	2	10
や	山の上の火	6	27
	よいしょ	5	24
ら	ルドルフとイッパイアッテナ	5	24
	ルリユールおじさん	6	27
	ろくべえまってるよ	1	4
	ロバのロバちゃん	1	3
わ	わゴムはどのくらいのびるのかしら？	1	3
	わにのスワニー①	3	13



小学生におすすめするブックリスト

このほんだいすき

2018 年 3 月 30 日発行（第 2 版）

編集・発行

中央図書館

東図書館

南図書館

上河内図書館

河内図書館

宇都宮市明保野町 7 番 57 号

宇都宮市中今泉 3 丁目 5 番 1 号

宇都宮市雀宮町 56 番地 1

宇都宮市中里町 182 番地 1

宇都宮市中岡本町 3397 番地

TEL 028-636-0231

TEL 028-638-5614

TEL 028-653-7609

TEL 028-674-1123

TEL 028-673-6782

<https://www.lib-utsunomiya.jp/>

宇都宮市立図書館



宇都宮市立図書館ホームページ

